



2018年 新しい年がスタートしました。
本年も みなさんの声を町政に届けるため全力で頑張ります。
引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

12月議会 一般質問 (12月12日)

◆就学援助制度の拡充！

入学準備金の2月支給が決定！

今年度は、子どもの貧困対策の中でも特に、就学援助制度の拡充に重点を置いて一般質問を行ってきました。

困っている時に必要な支援ができるよう、国も入学前支給の必要性を認め県へ指導の文章も出されている「新入学児童生徒学用品費の入学前支給」を、辰野町で今年度から実施できるよう要望し、要保護児童生徒への支給額の上乗せに合わせて準要保護児童生徒への支給額上乗せを要望し質問しました。

町長

2月支給に向け1月には全新小学一年生及び6年生の準要保護生徒に対して申請書の配布を始める。

金額の上乗せは考えていない。今後補助割合の変更などあれば検討して行く。

◆福祉灯油購入券の交付を！

平成27年度から交付が休止されている「灯油購入券交付事業」高齢者や障がい者など低所得者に対して経済的支援として在宅福祉の向上を図ることを目的として1世帯当たり1万円の冬季間の灯油代の一部を町が助成する事業です。「暖房費を節約するため家の中でも何枚も重ね着をし、厚着をしているので夕方になると節々が曲がりにくくなり動けなくなる時がある」などの声をお聞きします。休止になった年と比べて、今年の灯油代は1021円値上がりしています。当時休止とし交付をしないと決めた理由の一つである年金生活者等支援臨時福祉給付金(3万円支給)は、今はありません。

この事業は開始当時からとても喜ばれる事業で、当時の町長(矢ヶ崎町長時代)も「思い切って良かった」というほど素晴らしい制度です。生活費を切り詰めるながら毎日の暮らしを送っている方にとっては、冬場の灯油代は「命にかかわる灯油代」となっています。早急な交付を要望し質問しました。

課長

要綱を定め毎年町長の定める基準にて判断している。今年は11月1日に灯油調査を行い、1091円未満なので交付はしないと決定した。

◆障がい者等の医療費窓口無料を！

辰野町は18歳までの医療費の窓口無料化を来年8月から実施することに9月議会で決まりました。子どもの医療費は福祉医療費の一部であり、窓口無料化を求めてきたのは、子ども・障がい者・ひとり親家庭等に対する福祉医療全般に対しての医療費の窓口無料化です。国がペナルティーを一部の子どものみ外すことが決まりそれを受けての、子どもだけに対する窓口無料化の実現です。誰でもが安心して医者へ受診することができるよう「福祉医療制度」があります。

障がい者・ひとり親家庭等に対しても窓口無料化実現を要望し、町の考えを質問しました。

町長

子ども以外は考えていない。県に準じて足並みをそろえてやるべきだと考える。核心をつかんで対応し、県・国などへの働きかけをやって行きたい。

◆福祉タクシー券の利用等の拡充を！

障がい者及び高齢者等に係る通院等のためのタクシー・バス利用料金補助事業のタクシー券の、対象者拡大と利用券の額面・使用制限の見直しについて質問しました。

現在1枚1,000円のタクシー券を初乗り運賃700円の距離で利用した場合、300円のお釣りが来ない。1回1枚しか利用できないので、1,000円以上かかる地域の方は2枚使いたいが使えない。などの要望があり、券の額面を500円にしてみえないか。また、人工透析患者の方で車を所有されている方は対象外になってしまうので、透析日についてはタクシー券が使えるよう等、町長の言う「町民に寄りそった優しい対応」を要望しました。

課長

要望については、利用者や病院関係者からも出されている。現在も町長が認めた場合には支給されている場合もある。来年度7月発行分より、額面の見直しなど検討し、より使いやすい制度に変更するよう検討していく。

◆その他の質問

第5期障害者福祉計画及び障害者計画策定について

当事者家族・施設職員等の声を取り入れた、一人一人の人権を考えた施策の策定を要望しました。

**聞いて聴いて
私の声**

お寄せいただいた地域のみなさんの声です！

「公務員の65歳定年制」をネットで知りました。私の職場には「就職氷河期世代」と呼ばれる30代後半の労働者が、派遣社員として正社員と同じ仕事をしています。20代の非正規社員の割合を知っていますか？厚生労働省の調査では、男性が約35%・女性が約42%で高い比率と言われています。

親世代、そのまた親世代は言います。未来をつくるのは若者だ！と。「勝手なこと言わないでくれ！」「若者の未来について希望を持ってなくしているのは誰だ！」それが若者の声です。年金制度を変えて支給年齢を65歳とし、今後も引き上げると決めたのは誰ですか？若者の仕事場を奪っているのは誰ですか？その所、親世代以上のみなさんに考えてほしいですね。

私なりに政治に参加していきます。
20代男性

9条改憲を許さない声を大きく!!

辰野町で6000人署名 実施中！

今、日本全国津々浦々で、『9条改憲 NO！憲法を生かす全国統一署名（3000万人署名）』を行っています。

憲法9条に集団的自衛権の行使ができる自衛隊を書き込むという、自民党の9条改憲案に反対する署名です。

「憲法9条に自衛隊を書き込む」ということは⇒「軍隊として戦地へ行ける」ということです。

戦争をしないと決めた日本！世界に誇る「憲法9条」を壊し、「いつか来た道」に向かわせてはなりません。

災害復旧や救助物資輸送・生活インフラ整備支援に大きな力を発揮している自衛隊員の命を危険にさらすことはできません。

「これから先もずっとずっと戦争放棄」「自分たちの命を守るのは、武器ではなく9条」です。

日本国憲法 第二章 第9条

1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

**♪ ちょこっと
活動報告♪**

★1/3 新春街頭宣伝

今年も辰野町内の街頭から声を出して行きます。(o^o)

**★12/10
ほたるの里音楽祭へ参加**

昨年度から始まった障害理解をすすめることを目的として行っているお祭りです。

今回から、放課後の子ども預かりを行っている「ひだまりのおうち」の一員として祭りの企画・運営に参加しました。「一緒に歌って、一緒に踊って、一緒に笑って」楽しい時間を過ごしました。一人一人の違いを認め合える辰野町になりますように(*^-^*)

私が写真担当でしたが、私個人のカメラにはこの1枚しかなかった・・・☹

**★11/21
辰野西学童クラブ視察**

問題山積みの学童クラブ。その中でもトイレが男女各1カ所しかない、辰野西学童クラブを視察しました。常時80名近い児童が利用するトイレや高学年用の学習室の雨漏り・部屋の壁の崩落など、早急に改善が必要なところをじかに見てきました。改善に向け、町へ要望として伝えていきます。

⇒(12月議会で根橋議員が一般質問をしました)